

第5次

君津市地球温暖化対策実行計画



令和5年8月

君津市

はじめに

地球温暖化の進行による気候変動や自然災害の頻発化・激甚化は極めて深刻な問題であり、本市においても令和元年房総半島台風等により甚大な被害を受けました。

このような気候危機等に対応するため、平成27(2015)年のパリ協定採択をはじめ、脱炭素に向けた国際的な取組が加速化したほか、我が国でも令和2(2020)年に2050年カーボンニュートラルの実現を宣言して以降、「グリーン成長戦略」や「地球温暖化対策計画」の策定など、脱炭素社会実現に向けた動きが大きく進展しています。

そうした中、本市では、令和3(2021)年9月に、2050年までに温室効果ガスの実質排出量をゼロにしつつ、経済と環境が調和した持続可能な「環境グリーン都市」を目指すことを宣言し、また、令和4(2022)年3月には、君津市総合計画を策定し、5つの柱の一つとして「経済と環境が調和したまち」を掲げるなど、脱炭素社会の推進を重要な施策の一つとして位置づけました。

脱炭素の達成は大きな挑戦です。この挑戦を成し遂げ、先人たちから受け継がれてきた「君津」を次世代に継承していくとともに、さらなる発展へつなげられるよう全力で取り組んでまいります。

「第5次君津市地球温暖化対策実行計画」では、市の事務・事業から排出される温室効果ガスの排出量削減について定めた既存の「事務事業編」に加え、市域全域から排出される温室効果ガスの排出量削減について定めた「区域施策編」を新たに策定し、水と緑の保全や再生可能エネルギーの地産地消、さらなる省エネ創エネ化の促進、脱炭素につながるライフスタイルへの転換等、脱炭素への取組を加速させていきます。

結びに、本計画の策定にあたりましては、多くの市民・事業者の皆様にご意見をお寄せいただくとともに、君津市環境審議会の皆様をはじめ、関係者各位にお力添えをいただきましたことに、心から感謝申し上げます。

本計画に基づき、市民・事業者の皆様と市が一体となって、「オール君津」で環境グリーン都市の実現に向けた取組を進めてまいりますので、皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

令和5（2023）年8月

君津市長 石井 宏子



目次

区域施策編

第1章 基本的事項	2
1. 計画策定の目的	2
2. 計画の位置づけ	3
3. 計画の期間、基準年度、目標年度	4
4. 計画の対象範囲	4
5. 計画の対象とする温室効果ガス	4
第2章 計画策定の背景	5
1. 地球温暖化の概要	5
2. 地球温暖化をめぐる社会動向	7
第3章 君津市の地域特性	15
1. 君津市の特性	15
2. 君津市の再生可能エネルギーの現状	25
3. 君津市の温室効果ガス排出量の現状	27
4. 君津市における課題	44
第4章 計画の目標	46
1. 温室効果ガス排出量の将来推計	46
2. 削減目標の対象	52
3. 削減目標設定の背景	53
4. 削減目標	54
5. 温室効果ガス排出量削減見込	55
6. 将来ビジョン・脱炭素シナリオ	56
第5章 目標達成に向けた取組	59
1. 施策体系	59
2. 目標達成に向けた取組	60
3. 取組による温室効果ガス削減効果	76

第6章 君津市地域気候変動適応計画	78
1. 気候変動の概要	78
2. 君津市における気候変動影響の現状と将来予測される影響	79
3. 君津市における気候変動の影響評価	85
4. 気候変動影響への適応策	87
第7章 推進体制及び進行管理	89
1. 計画の推進体制	89
2. 計画の進行管理	90

事務事業編

第1章 君津市におけるこれまでの取組状況	92
1. 第4次計画の目標達成状況	92
2. 第4次計画の主な取組状況	93
3. 温室効果ガス排出量の状況	94
第2章 基本的事項	95
1. 計画策定の目的	95
2. 計画の位置づけ	95
3. 計画の期間、基準年度、目標年度	96
4. 計画の対象範囲	96
5. 計画の対象とする温室効果ガス	96
6. 第5次計画における主な変更点	96
第3章 計画の目標	99
1. 温室効果ガス排出量の削減目標	99
第4章 温室効果ガス排出量の削減に向けた取組	100
1. 取組方針	100
2. 具体的な取組	102
第5章 推進体制及び進行管理	106
1. 推進体制	106
2. 推進体制に基づく各組織の役割	106
3. 進行管理	108

資料編

資料 1. 市民・事業者アンケートの結果	110
資料 2. 策定の過程	124
資料 3. 君津市環境審議会 委員名簿	125
資料 4. 君津市環境審議会 資問書・答申書	126
資料 5. 環境グリーン都市宣言	128